

助成金情報

米子市まちづくり活動支援交付金事業大募集!

米子市では、市民により構成された住民団体を対象に、地域の課題解決やより良い生活のために自主的かつ継続的に行う住みよいまちづくりのための事業を支援します。

■応募資格等

市内に事務所があり、かつ、市内を拠点に活動する団体で、5人以上で構成され、会則や規約がある団体が応募できます。ただし、市税を滞納している団体や、宗教的活動、政治的活動または営利活動を目的とした団体は応募できません。

■交付金の対象となる事業

- ① 地域の困りごとの解決や住みよいまちづくりのために行う事業や地方創生につながる事業
- ② 地域の特色を生かしたまちづくりのために行う事業
- ③ これまでのまちづくり活動を進展させる事業

■交付金の種類

交付金は、1団体1事業とします。交付金の種類は3つあります。ただし過去に交付金をうけたことがある団体が行う同一または類似する事業の申請はできません(継続活動コースを除く)。

- ① ちよっこし活動コース (交付金：対象経費と同額で、上限10万円)
- ② がいな活動コース (交付金：対象経費の3分の2の額で、上限30万円)
- ③ 継続活動コース (交付金：対象経費の2分の1の額で、上限20万円)

■申請書類

地域振興課、淀江支所、米子市ボランティアセンター、市内各公民館にあります。米子市ホームページからもダウンロードできます。

■応募期間

4月28日(水)まで

応募を締め切った後、審査委員会を開催します。委員から申請者への質疑応答などの審査を行った上で、交付団体を決定します。

■問合せ・申込み先

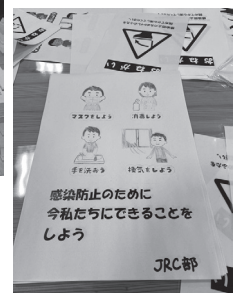
米子市役所 地域振興課 (本庁4階)

TEL 23-5371

高校生ボランティアリレー

米子工業高校JRC部は、現在部員1名だけで活動しています。昨年度は予定されていたいろいろな行事が中止されていくなかで、新型コロナ感染防止対策(手洗い・消毒・マスク着用・部屋の換気)を呼びかけるポスターなどを作成して、教室棟の掲示板やトイレ内に掲示しました。また10月末の学校祭では、日本赤十字社の「新型コロナウィルスの3つの顔を知ろう!~負のスパイラルを断ち切るために~」のリーフレットをスケッチブックの紙芝居風にアレンジしたものを展示して理解を呼びかけました。学校祭後は保健室の前に置いてもらっています。他の学校のみなさんとはあまり交流できていませんが、校内でできることに取り組んでいるところです。

鳥取県立米子工業高等学校JRC(青少年赤十字)部 平塚



あなたも わたしも「わ」の中へ



米子市 ボランティア 協議会だより

今年度の活動につきましまして

新しい年度となりました。驚異的な広がり見せた新型コロナウイルス感染症(以下新型コロナウイルス)により、昨年度の主催事業である、「福祉のつどい」1000人ウォークと「ミニぼらんていあ祭」はやむなく中止とさせていただきます。

今現在、日本国内では落ち着いてきてはいますが、医療現場はまだ大変な状況であり、また変異ウイルスも現れ、この後、新型コロナウイルスがどうなるのか、いつ終息するのかなど、まったく不透明です。

そんななかで、米子市ボランティア協議会の今年度の事業計画を立てる時期がやってきました。4月下旬には総会を予定しており(昨年度は総会も書面で行わせていただきました)、ただ今、そのための資料の準備を行っております。

総会においては、今年度の主催事業を行うのかどうかの判断から始まり、行うとしたらどのような計画を立てて行っていくのか、安全対策にはどのようなことをすればよいのか、途中で中止にする場合は、どのような判断のもとに行うのかなどを考えていかなければなりません。収束されていた新型コロナウイルスが、実施近くになり、ぶり返すということもあるでしょう。たぐさんの不確定な要素があるなかで、実施する場合は、今までは異なるステップを踏んで考えられる課題を克服しながら、そして参加される方の安全を最優先に進めていかなければなりません。

不特定多数の方が参加される「ミニぼらんていあ祭」は、「福祉のつどい」1000人ウォークとはまた異なる実施か否かの判断が必要となってきます。

一方で、仕事やご家族などへの配慮から、私たち米子市ボランティア協議会のメンバーも通常のように活動ができない方もいらっしゃるでしょう。

そういったこともすべて含めて、前に進むときも、止まらなければならぬときも、今まで培ってきた連携を大切に、今年度の活動も進めてきたいと思っております。

どうぞ、よろしく願いたします。

会長 中村 富士子

うごき

1月16日～3月15日

1月

◆28日…第2回役員会(中村、岩浅、友松、川端、辻、若月、小磯)

◆29日…情報誌印刷(友松)

2月

◆16日…米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画個別検討会(中村)

◆20日…誌面打合せ(友松)

◆27日…来年度誌面打合せ(友松)

3月

◆8日…米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画個別検討会(中村)

ボランティア大募集

米子市児童文化センター

様々なボランティアの方に活動していただいています。たくさんのご応募お待ちしております。

■日時 曜日・時間は要相談

■場所 当センター屋内外

■内容

・図書ボランティア(本の返却や本棚の整理、本の修理など)

・事業ボランティア(みなとやまプレーパークなどの運営の補助や、イベントスタッフなど)

・館内ボランティア(館内にあるおもちゃの整理整頓やメンテナンス、ボードゲーム・昔あそび等の遊び方指導、ホワイエでの工作など)等

■募集期間

4月1日(木)～4月29日(木・祝)
(開館9時～17時)

◎ボランティア初心者講習会に参加後、各ボランティア活動を開始していただきます。

■問い合わせ

米子市西町133(休館日/毎週火曜日)
TEL 34-5455

(担当:雑賀)





令和2年度 レクリエーション講座 を開催しました。

4回講座として計画しておりましたが、新型コロナウイルスの発令に伴い前半1～2回の『チェアヨガや歌リズム・歌体操をやってみよう!』は残念ながら中止とさせていただきます。後半の3～4回『脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術』は、臨床美術士 足立忍さんをお招きし、無事開催することができました。

臨床美術(クリニカルアート)とは、絵やオブジェの作品を楽しむながら、つくることによって脳を活性化させ、認知症の症状を改善するために開発されたもので、今回はブロッコリーを題材に、見て描くだけではなく、実際に食べて味わってみたり、匂いを嗅いだり、触って触感を楽しんでから描くという

方法で、初めて体験される方がほとんどでした。

「出来るかなあ...」「出来るわあ」とおっしゃっていた方も、独特な方法で描いていく臨床美術の魅力に引き込まれ、皆さん熱心に作品を仕上げてくださいました。最後には一人ひとり、自分の作品PRをして、お互いの作品を見ながら大いに盛り上がりました。

参加者の中には、地域のサロンの世話人として活動されている方も多く、地域でのレクリエーションのヒントとなり、お役に立てていただければと思います。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

参加者の皆さんの声

◆絵を描くことが苦手でしたが、『臨床美術』と新鮮なキーワードに興味湧き、自分でも不思議なくらい楽しい「ひととき」を過ごすことができました。ブロッコリーを味わい(懐かしい味)、目の前にひと房のブロッコリーを置いて、ゆっくり眺めると様々な色が浮かび、絵どころゼロの私にも『少しは脳の心の奥に感情があるのかしら』って嬉しくなり、今は塗り絵を始めています。こんな機会を与えて頂き感謝しています。ありがとうございます。(D・F)

◆食用と生のブロッコリー。描く前に、じっくり観察。味違った食感や色の濃淡色あい、見方に形の違いなど五感を生かし感じた事を思いながら描きまし

た。上手ではないけど楽しかった。右脳の活性につながったかな。(K・H)



ボランティアデータ

1月1日～2月28日

新規個人登録	1人
新規団体登録	0団体
依頼(要請・お願い)	2件
相談(助言・情報提供)	13件
コーディネート	2件
(うち活動団体/1団体、個人/1人)	
※センターを通して行われたデータです。	
登録	4,880人
登録グループ	122団体

令和3年2月28日現在

私たちの作業所

イチオシ商品!

地域活動支援センターひまわり『健康茶』

大地と太陽の自然の恵みと栄養をいっぱいにうけた野草茶です。

開所以来35年間愛され続けているロングラン商品です。一番いい時期の野草を手摘みし、みんなで丁寧に切り、天日でしっかり干して袋詰めしています。「よもぎ茶」「すぎな茶」「桑茶」「笹茶」「どくだみ茶」「びわ茶」それぞれ単品と6種類の野草を混ぜた「ブレンド茶」。

初夏には「柿の葉茶」もあり人気です。ぜひ、一度お試しください。

当作業所にて販売し、個数により配達もさせていただきます。

米子市彦名町2690-6 TEL/FAX 29-3193



まちがい探し

まちがいが3つあるよ。
探してみてね。



●「ぼらんでいあ情報」の置いてあるところ
公民館・市役所・市立図書館・市児童文化センター・
市文化ホール・鳥取銀行市内各店・米子信用金庫市内各店・
日交バスセンター・ふれあいの里等
◆この情報誌に関するお問い合わせ先
米子市錦町1丁目139-3「ふれあいの里」内
TEL 23-5455 FAX 37-3855
E-mail/vcyonago@chukai.ne.jp

ボランティアに関する情報をお気軽にお寄せ下さい。

4月・5月休館日

【4月】
7日、14日、21日、28日
【5月】
6日、12日、19日、26日
※水曜日が祝日の場合は開館し、翌日が休館日となります。
開所時間 8:30～17:15

イベント & 講座

火曜の会 朗読コンサート 「おかあさん だあ～いすき」～母の日によせて～

コロナ禍の中、ホッとするとともにを一緒に！

- 日時 5月8日(土) 14:00～15:00
- 場所 米子市立図書館2階 多目的研修室
- 内容 絵本シアター「とのさまからもらったごほうび」
ペープサート「うまれてきてくれてありがとう」他
- 定員 40名(事前申込必要)
- 受付 4月8日(木) ◎定員になり次第受付終了
- 問い合わせ・申込み先

米子市立図書館 カウンター・電話・FAX
TEL22-2612 FAX22-2637

お母さん
ありがとう!



団

体

紹

介

米子アマチュア無線赤十字奉仕団

非常事態に日本赤十字社の災害救助活動に協力し、社会に奉仕することを目的としている団体です。

万一の災害時に、通信手段が絶たれた時にはアマチュア無線の技術を生かし情報伝達ができます。災害の発生は予測できないので、日々、無線設備の整備をして通信訓練を行いながら活動しております。日常は、スマートフォン等の通信手段が発達している為に、アマチュア無線に興味を示す人も少なくなり、縮小状況にあります。原始的な通信手段に興味のある方、社会



会貢献をしたい方、一緒に活動してみませんか?アマチュア無線の免許も必要になりますが、取得のしかたも相談に応じます。

委員長 角田昭生

編集後記

春の訪れとともに、豪華絢爛に咲き誇った桜。

人気のない早朝、スマートフォンを片手に、桜のトンネルをくぐり抜け、お気に入りの構図をシャッターに収めていく。

薄いピンクの花びらは、甘い香りとともに私の心を優しく包み込んでくれる。

桜よ桜、至福のひと時をありがとう!と感謝し、今日も新たな歩を進めいく。

あみたんのママ

